

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やすらぎホーム金光

目標達成計画

作成日：令和 4 年 9 月 17 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	学校、交番や消防署などの官公署にも出向き、身近な縁をさらに深めてみてはいかがでしょうか。	地域密着のグループホームとして、施設内の事を知って頂き、入居者の方々が、楽しく過ごしている事で認知症という病気の偏見を無くしていきたい。	推進会議で話し合っている資料を地域でお世話になっている交番、消防署、又、職場体験を行っている中学校へ入居者様手作りの物を添えて持って行き、施設の事を知って頂く。	3ヶ月
2	6 (5)	身体拘束委員会がもっと楽しくなるように創意工夫をして、自然と身につくようなことをしてみてもいかがでしょうか。	拘束を無くす為に、誰でも一目見て分かるようにしたい。	イラストのような絵にしてスタッフルームに貼り、何度も目にするにより覚えてもらう。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。